



大人に一步近づいて…
～ 13歳“春の誓い”～

市教育委員会では、積極的な生徒指導の視点で、今年度から市内の中学校に入学するすべての新生に「13歳“春の誓い”」という中学生としての心構えを示したものを配布し、保護者とルールについて一緒に考えていただくことにしました。また、その際に中学校生活に向けての自分の決意を保護者とともに考え、提出していただくことにしました。これは、中学生も大人に準じて社会を形成する一員であることを自覚し、自分の行動に対する責任とルールの大切さを学ぶ機会とするものです。

各中学校では、保護者のご協力のもと、生徒の健全育成のために充実した教育活動を展開しています。日々立派に成長している中学生に、市民のみなさんの温かい励ましをよろしくお願いします。



【問い合わせ先】学校教育課 (☎ 82-1201)

観光ガイド 山陽小野田 検定クイズ

山陽小野田観光協会の主催で、今年度初めて「観光検定」を実施します。

この「観光検定」の教科書として、市内の観光情報をひとつにまとめた冊子「山陽小野田観光検定ガイドブック」を近々発行します。市広報では、ガイドブックの中から、毎月1日号にクイズを掲載していきますので、わがまち「山陽小野田」のことをみなさんはどれだけ知っているか、問題にチャレンジしてみてください。

Q1 山陽小野田市の誕生
(合併年月日)はいつですか？

- ①平成 17年 3月 22日
- ②平成 18年 4月 24日
- ③平成 19年 3月 22日



Q2 江汐公園の江汐湖に架かっている
吊り橋の名前は何か？

- ①江汐大橋 ②江汐湖橋
- ③江汐新橋

※解答と解説は5月1日号に掲載します。

山陽小野田観光協会 (商工労働観光課内 ☎82-1313)

理大つうしん No.54 Tokyo University of Science Yamaguchi

<http://www.yama.tus.ac.jp>

～「大学生の就業力育成支援事業」シンポジウム～

3月9日、平成23年度文部科学省「大学生の就業力育成支援事業」シンポジウムを開催し、県内外から約80人の参加がありました。第1部の基調講演は、人工衛星「まいど1号」を開発し、打ち上げに成功したプロジェクトリーダーである枚本日出夫氏(東大阪宇宙開発協同組合理事長)が講師を務め、ものづくりの夢を実現するまでの過程やひとつづくりの心について語りました。

第2部の取組報告では、①技術開発力育成 ②キャリア教育 ③就職支援 ④地域連携の各プロジェクトリーダーの教員が取組内容について報告し

ました。その後、「山口東京理科大学学生フォーミュラチーム」の学生たちが、1年間の活動内容や成果、今後の課題を報告。大きな成果として、ものづくりの精神を学び、ほんものの技術開発の一端が身についたことを挙げ、対外活動を通じて、プレゼンテーション能力の向上を図ることができたことや、チームで活動することにより課題発見力や規律性も身につけ、自分自身の就業力を高める上でも、大いに役立っていると発表しました。

本学では、今後も地域との連携を強化し、学生の就業力の育成に努めてまいります。